



明けまして
おめでとうございませう



令和2年新年のご挨拶 院長 大村 泰



新年おめでとうございます。2020年は干支で庚子（かのえね）陰陽五行説で金生水（金から水が生じる）といい、新しい取り組みに適しているのだとか。「金」といえば今年はオリンピックがあります。日本勢の活躍が楽しみです。IOC会場問題のゴタゴタで「水」をささないようにしてもらいたいものです。

さて青山病院では広島大学の協力により昨年より腎臓内科、神経内科を標榜するようになりました。パーキンソン病などの神経の病気、腎不全を中心とした腎臓の病気について診察を行っています。ご自身や、知り合いの方で診察を希望される方がいらっしゃいましたら、ぜひご相談ください。また私は内科で診療しておりますが、本来は外科が専門で、ケガ、やけど、じよくそう（床ずれ）などの処置、局所麻酔のできる手術、腹部、甲状腺、乳腺の超音波（エコー）検査なども行っています。また広島県のがんよろず相談医でもあります。気になることがあれば、何でもお気軽にご相談ください。本年が皆様にとってよい年になりますよう、職員一同心よりお祈り申し上げます。

令和2年新年のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。病院理念の下、地域包括ケア病床が開設されて今年で3年目を迎えます。急性期治療を終えられた患者様が在宅・施設などの地域に戻られる過程において、チーム一丸となり環境醸成や心身調整のお手伝いをする事が大切だと痛感しています。今年はいよいよ一層、療養病棟や併設の「老健あおやま」との連携を密にとり、一人ひとりの患者様、支えておられる家族の方々に寄り添いながら笑顔で明るく看護部職員一同頑張りますのでどうぞ宜しくお願いいたします。

本館師長 住本 順子

新年あけましておめでとうございます。当院では長期で入院が必要な患者様が多くおられる事も、本来病院は治療の場でありませんが生活の場でもあります。当院では患者様が安心して入院できるようスタッフ全員が感染・安全・褥瘡・栄養の対策チームに所属し、其々技能や知識の向上のための研修に取り組んでいます。本年も昨年以上に良い看護の提供ができるようスタッフ一丸となって努力していきたいと思いますのでどうぞ宜しくお願いいたします。

新館師長 惣中 美穂子

七福神
ほとんどの方がお正月に初詣に行かれると思いますが、併せて七福神参りをされる方もおられるのではないのでしょうか。
ご存じの「七福神」ですが、七柱の神様のうち日本の神様は恵比寿神だけというところをご存じでしょうか。「七福神」の中の「大黒天、弁財天、毘沙門天」は、古代インドで信仰されたバラモン教の神であり、福祿寿と老人は中国の道教で祭られた星の神、布袋尊は実在した中国の高僧で死後に神格化されたそうです。
唯一の日本神「恵比寿神」はイザナギノミコトとイザナミノミコトの第三子を神格化した神様だそうです。仏教は紀元一世紀に、アフガニスタンに存在したクシャナ朝で「仏像を拝めば、御利益が得られる」と説く大乘仏教に変化し、「シルクロード」を経由して中国に広がり、富・長寿・子孫繁栄をもたらすものとして流行し、中国本来の道教の神も仏像に併せて祭られました。
日本では「七福神」がいつ頃に、誰によって言い出されたのかは、中世の文献にも記載がないのは、狂言の目録に「七福神」というものがあることから、中国で祭られたさまざまな仏や道教の神が室町時代に日本の禅僧によりいくつかがセレクトされ、最終的に日本の恵比寿神と合体し七福神になったのではとされています。
狂言「七福神」では、「留め」の部分で福の神は「はっ、はっ、はあ」と高らかに笑います。
福の神は笑いが幸福を招く、「笑う門には福来る」という思想を民衆に講説する神と考えられています。
記念すべき令和最初の正月、今年には七福神参りをすると七福神参りができるかもしれません。



診療案内

月曜日～金曜日 午前：9時～12時 午後：4時～6時
土曜日 午前：9時～12時 午後：休診
休診日：日曜・祝日・年末年始(12月31日～1月3日)・お盆(8月15日)

担当医

月曜日	午前：青山	午後：宮里	木曜日	午前：大村	午後：宮里
火曜日	午前：宮里	午後：大村	金曜日	午前：宮里	
水曜日	午前：大村	午後：細川・森本 (腎臓内科)	土曜日	午前：内科(交代制)	

季節の風景



そろそろ・